

かわぐちかっせいかくみあい

川口活性化組合（長野市）

• 組織の活動面積 A = 4 ha	組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同) ■	資源向上(長寿命化) □
• 組織の構成員数 約 50 人	取組開始年度	平成27年～	平成27年～	—

構成員	農業者、川口揚水組合、川口組会
-----	-----------------

組織の概要

川口活性化組合の活動範囲は、犀川右岸に位置し、桑園中心だったが、養蚕業が昭和40年代をピークに衰退すると、併せて川口地区でも桑園の開田開発が進められた。

しかし、近年は、後継者不足や少子高齢化の為、約11haあった水田が3haに減少し、それに伴い荒廃地・遊休農地が増加し、鳥獣害の被害に拍車をかけている。

集落の環境整備と田園環境維持を、川口組会や川口揚水組合と共同で行うことで、住みよい集落創りと地域資源の保全を目指しています。

主な活動には、用排水共同整備事業、ため池環境整備事業、水路のひび割れ補修等整備事業、遊休農地景観整備事業等に取り組んでいます。

未来へつなごう — 自然豊かな川口集落！！ —

水路 泥上げ作業



水路 コンクリートの目地詰め作業

ため池 整備



農地周辺草刈作業